



Sakawa

松風だより

自立・貢献・共生

令和5年1月11日
小田原市立酒匂中学校
学校だより NO.9

すばらしい年に！



2023

新しい年を迎えました。太平洋側はお天気にも恵まれ、初日の出が拝めたところも多かったようですが、皆さん、どのようなお正月を過ごされましたか？休みになって体調を崩したという人もいます。皆さんはお元気で過ごしていただけたのでしょうか。

令和という時代も5年目を迎えます。酒匂中にとってもすばらしい年にしたいと思います。どうぞ、今年も力を合わせ、「自立の心」「思いやりの心」「感謝の心」「共生の心」をもった生徒を育てていくことをめざして、よろしく願いいたします。

昨年の学校生活では様々なことがありました。子どもたちや先生の頑張りに、保護者や地域の皆様の温かさに深く感動することが何度もありました。でも逆に、自分も人も全く大切にしない言葉や行為に胸を痛めたことが何度もあります。

そういうことにはある意味当然かもしれません。特に成長途中の中学生にとっては当たり前。むしろ、そういうときこそ成長のチャンスと言えることもよくあります。

しかし、どうしてもやってはいけないこと、言ってはいけないことはあります。思春期だから、幼いから、世の中がそうだからといって、あるいは大人でも、忙しいから、怒ったからといって「絶対にそれはダメだ」という言葉や行為があります。

その人がどんなに自分とちがっていても、簡単には理解できなくても、願いどおりに動いてくれないけれども、その人がここに存在していることへの「基本的なリスペクト（尊重）」がなければ、うまくいくはずはありません。人につけた傷は、結局は自分につけた傷となるのですから。

「いろんな人」がいることがとても大事です。授業や行事のグループでも、自分と違う「いろんな人」がいることで、学びがあり、成長があります。好きじゃなくても仲良しじゃなくてもかまいません。ただ、一つの貴重な存在として認めるだけです。そして必要なことを一緒にやっていくだけです。将来の職場でも家庭でも、自分と違う人を存在としてリスペクトしながらともに「幸せ」を創り出していく力が必要とされます。すばらしい1年にするために「心の筋トレ」を先生や友達に手伝ってもらいながらたくさん続けていきましょう。

12月下旬に全学年で席書大会を実施しました。

全校一斉に学校中に書初め用紙を広げ、取り組む様はみごとでした。感染症対策として「しゃべらずに取り組む」ということでしたが、そんな心配はよそに、一人ひとりが真剣に、また落ち着いた雰囲気で作品を仕上げることができました。

1年生は「将来の夢」2年生は「新たな目標」

3年生は「無限の可能性」です。→→→→→→→→→→→→→→→

いずれの言葉もその学年にマッチしたお題だと思いませんか？特に3年生の「無限の可能性」は、自分自身に送るエールだと感じます。



酒匂中学校 開校75周年

今までに一万四千人を超える卒業生を送り出してきた酒匂中学校は、今年で開校75周年を迎えます。同窓会長の山本三希雄様はじめとした役員の皆様よりお申し出をいただき、校舎南側の松枯れで木を伐採したエリアに桜やスダジイ、クロガネモチを植樹することになりました。植樹は受験の終わった3年生とともに、2月22日（水）に行う予定です。

卒業式について

今年度の卒業式は、3月8日（水）本校体育館にて9時10分より開式の予定です。保護者の出席は1名とさせていただきます。詳細は後日配付する案内でご確認ください。